

# ようこそ図書室へ

開室時間	《月～金》	9:10～18:20
	《土》	9:10～13:50
	休室日	日曜日、祝日、第2・第4土曜
		★変更があるときは掲示します。
貸出冊数	3冊まで	
貸出期間	一般の図書・雑誌は2週間、コミックは1週間	

- 貸出中の本は予約ができます(雑誌、コミックは除く)。
- 図書室にない本はリクエストができます。
- 蔵書検索ができます。
- インターネット接続のパソコンが使えます。
- DVDは図書室内で視聴できます。
- 本を読むだけでなく、自習室として利用できます。
- 調べ物のお手伝いをします。気軽に声をかけてください。



図書委員会では、“3年間で100冊読もう！”を合言葉に『読書マラソン』を行っています。  
 本を1冊借りると1ポイント。給水ポイントとして20ポイント集めると500円の図書カード  
 をプレゼントします。ぜひ、参加してください。(コミック、雑誌、英語副読本は除く)  
 スタンプカードは再発行しています。紛失した人はカウンターまでどうぞ！

## ☆図書委員が聞く あの先生のこの一冊☆

### 3DのS.Sが聞いた 本多さやか先生(地歴公民科)のおすすめの本！

『宝島』上・下 真藤順丈 著 講談社文庫 B913-シ-1～2

#### 【あらすじ】

沖縄戦や戦後の沖縄を背景に、「命を繋ぐ」ことの大切さを描いた物語。アメリカ統治下の沖縄で、主人公たちは“英雄”と呼ばれる存在を追いかけながら、成長し、それぞれが葛藤しつつも生きることを選択していきます。

#### 【先生からのメッセージ】

沖縄は日本で初めて国土が戦場となった場所であり、沖縄戦の際には集団自決など、さまざまな凄惨な出来事も起こりました。戦争や紛争とはかけ離れたこの平和な国で生きる私たちにとって、このお話は精神的に重いものだと思います。ですがそうであると同時に、辛い時や心が折れそうになる時に読むことで、生きる意味や人との繋がり大切さなどを再認識できる本でもあるのでぜひ読んでほしいです。

#### 【先生のお話を伺って】

本多先生は授業中の雑談で私たちに、推しのアイドルやアニメのお話を生き生きと語ってくれます。今回のインタビューでも、先生は「映画化されたこの本の番宣を、主演の妻夫木聡がやってたんだよ」と教えてくれました。そんな“好きを追求する”という先生の姿は、『宝島』と同じように、“生に対して前向きな姿勢を持つことの大切さ”を私たちに教えてくれているのかもしれない。